

夢を追う卒業生 その20 平成30年11月20日

将来の自分のために

◇今回は、今井千裕さん（長野県立大学 健康発達学部 こども学科）のレポートです！

はじめに

2018年に関高校を卒業した今井千裕です。私は今、長野県立大学健康発達学部こども学科に通い、保育士になるために勉強しています。長野県立大学は2018年に開校し、私たちが一期生となります。そのため、大学紹介を交えながら、大学生活についてお話ししたいと思います。

大学紹介

長野県立大学は、今年、新しく開校されました。学科は、グローバルマネジメント学科・食健康学科・こども学科の3つです。

この大学の特徴は、2つあります。1つ目は、一年次全寮制であることです。学科問わず、全員が寮に入ります。部屋は2人で一部屋。1つのフロアに8部屋あり、16人で共同生活をします。

二つ目は海外プログラムです。二年次には、海外に短期留学に行きます。学科ごとに行く国は異なりなりますが、私の通うこども学科は、福祉大国のフィンランドに行きます。

それに加えて、あたりまえですが、建物や設備などはすべて「新品」です。

長野県立大学を選んだ理由

私は、高校三年生の6月頃に長野県立大学を知りました。出会いは、模試のコード表です。志望校の書く欄をすべて埋めなければならないという理由で、岐阜県や隣接する県にある大学で、保育を学べるところをいろいろ書きました。そこに長野県立大学がありました。家に帰って、長野県立大学のことを調べてみると、新設の大学であること、全寮制であること、海外留学ができることなどを知りました。また、「リーダーを養成する」という大学の方針に、自分の夢である「保育施設を立ち上げる」ということが重なりました。しかし、受験方法や、内容、大学生活の様子、親元を離れることなど、新設大学だからこその悩みも多くありました。しかし、自分の将来の夢に向かって勉強でき、新しい大学を作り上げる一期生になれるということに魅力を感じ、この大学を志望し、無事に入学できました。

わたしは、この大学を知って、本格的に目指すようになってから一段と勉強を熱心に取り組むことができました。早くから、「この大学に行く」と決めて勉強に励むことも大切です。しかし、いろいろな大学の特徴を知って、比べて、自分のやりたいことに合う大学を探して勉強に励んでほしいです。

大学生活について

大学生活について、学校生活と日常生活にわけてお話しします。大学の勉強は、高校の勉強と明らかに異なります。まずは、自分のやりたい教科や内容を深く学ぶことができることです。私は、保育について専門的に学ぶことができるため、とても楽しく勉強ができます。大学に入ってから保育の勉強を苦

だと思ったことはありません。また、パソコンやタブレット、スマートフォンを使う授業も多くあります。授業の宿題や課題レポートの多くは、パソコンを使います。入学当初は慣れない作業に時間がかかっていましたが、今では、タイピングも早くなり、課題をズムーズに進められるようになりました。

12月に入ろうとする今は、三学期のテストが終わり、四学期に入ろうとしています。ピアノのレッスンが始まり、専門の授業が多くなってきています。覚えることも多いですが、自分の興味のある分野だからこそ、頑張れています。また、授業で教授の話を知っていると、新たな発見や関心が生まれ、自分の将来を考えたりすることができます。

次に日常生活です。まずは寮生活についてです。正直、入寮するまでは、不安ばかりでした。しかし、入寮したその日にみんなと打ち解けることができ、今では、学校でも寮でもずっと一緒に過ごしており、本当に楽しい毎日です。また、同じユニットの子と買い物に行ったり、遊びに行ったりすることはもちろん、誕生日の子がいると内緒で誕生日パーティーを計画したりもします。もし全寮制でなく、一人暮らしをしていたら、私は不安でたまらなかったと思います。友達も同じ学科の子に限られていたと思うし、何よりも、お店も道も何もわからず、生活するにも苦戦していたと思います。しかし、寮に入ったことで、長野県出身の子にいろいろな場所を案内してもらったから、今は快適に暮らすことができます。また、来年は寮を出て一人暮らしをするため、その家探しにも役に立っています。

最後に

受験生の皆さんに、今、私が伝えたいことは、とにかく今を頑張ってもらいたいということです。私も、点数が伸びない時期や勉強している意味がわからなくなったりすることもありました。でも、今は辛いかもしれないけど、第一志望の大学で自分の興味のある分野や、将来なりたい職業に向かって勉強できることほど楽しいことはありません。だから、もし辛くて何もできないときがあったら、楽しい大学生活を送っている自分を想像して、そのために頑張ってください。

1.2年生の皆さんは、自分の行きたい大学を見つけるためには、いろいろな大学を見て、調べて、知ることが一番大切だと思います。前にも述べましたが、行きたい大学を最初から一つに絞ることも大切ですが、たくさん知っておいた方が視野が広くなり有利だと思います。そこから、自分が本当にやりたいことと照らし合わせて、自分に合った大学を見つけてほしいです。そして、受験勉強のスタートに「早すぎ」はないので、徐々にはじめてください。

関高校の皆さんが、楽しい高校生活を、また、大学生活を送れることを心から願っています。頑張ってください。最後まで見てくださりありがとうございました。



この2つの写真は、私のために開いてくれた誕生日会の様子です。



左の写真は、長野県立大学として初となる学園祭で披露した、「3匹の子豚」の様子です。



これら写真は「こどもと運動」という授業の一環で、園外保育のシミュレーションをしたときの様子です。

近くの公園に行き、園児になりきって遊具で遊んだり、木登りをして秋を感じました。